

※GX（グリーントランスフォーメーション）とは、
2050年カーボンニュートラルや、2030年の国としての
温室効果ガス排出削減目標の達成に向けた取組を経済
成長の機会と捉え、排出削減と産業競争力の向上の実
現に向けて、経済社会システム全体の変革のこと

GX（グリーントランスフォーメーション）モデル企業創出業務 【事業概要】

佐賀県産業労働部
産業グリーン化推進グループ



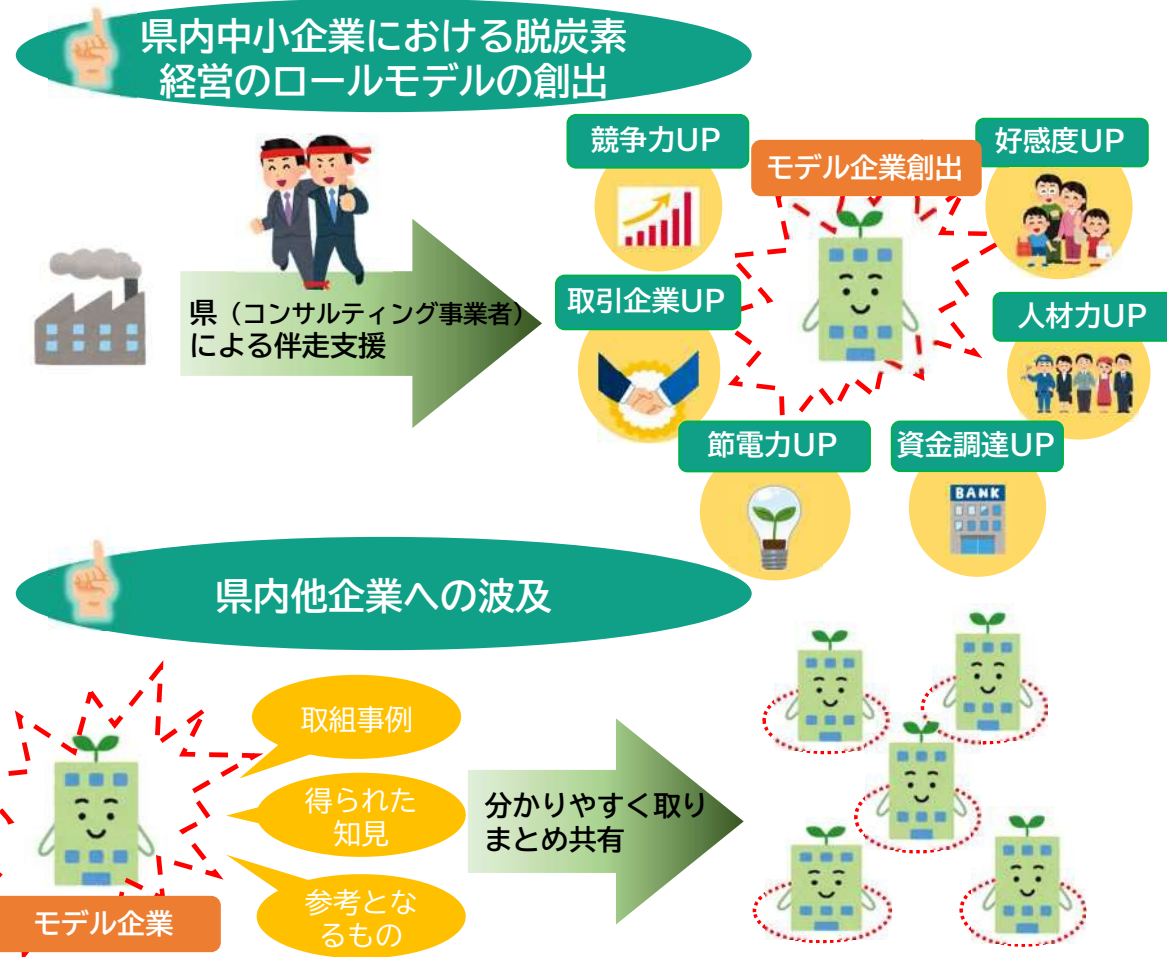
当事業を行う背景と目標

- 県内企業における脱炭素経営のロールモデル（※）を創出 （※）目指したいと思われる模範となる存在
- 創出業務で得られた知見や取組事例等を県内の他の企業へ横展開し、県内企業のGXの取組を推進

背景

- 世界規模で自然災害が激甚化、頻発化しており、気候変動問題への対応は今や人類共通の課題となっている
- 我が国において、2020年10月に2050年カーボンニュートラルを宣言。カーボンニュートラル目標を表明する国等は、GDPベースで9割以上となっており、世界的に脱炭素の機運が高まっている
- 現在、大企業を中心に脱炭素経営の取組は急速に拡大。サプライチェーン等の関係で、いずれ、この動きは中小企業へも拡大することが想定される
- 中小企業においても、脱炭素経営に早期に取り組むことで、エネルギー価格高騰対策、新たなビジネスチャンスの獲得、事業の持続可能性の確保など、メリットも大きい
- 一方、経営資源の限られた中小企業では、脱炭素経営へ取り組むには難易度が高いケースも考えられる

目標



モデル事業の進め方／支援内容（案）

- 温暖化対策をチャンスと捉え、モデル企業のGXの取組を支援するとともに、企業価値向上となる支援を併せて行う
- モデル企業が自走可能となることを目指した伴走支援を行う

脱炭素経営に取り
組む意義の明確化・
共有

現状把握
課題の抽出・特定

削減計画の立案

計画の実行
企業価値向上の取組

取組の評価

<p>主な論点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 取り組む意義を明確化する ・ 中長期的な将来像を描く ・ 社内で共有し、社員全員が「自分事」として捉える 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在の排出量の見える化 ・ 課題の社内での共通認識化 ・ 取組を加速させるためのポイントはどこか 	<ul style="list-style-type: none"> ・ どのような削減対策を講じるか ・ 資金計画等をどうするか 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 何からどのように取り組むのか ・ ステークホルダー等への情報発信をどうするか ・ 取り組むことで売上アップ等にどう繋げるのか 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実際の取組は計画通りか ・ 何が問題か ・ 改善点は何か
<p>モデル企業の取組内容（案）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 取り組む意義や、中長期的な将来像の社内検討 ・ 自走化するための体制づくり ・ 社内での共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電気料金等のデータ収集 ・ 排出量の算定 ・ 課題を見える化し、社内で共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 削減施策の検討、計画の立案 ・ 削減施策の優先順位付け 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 削減計画の実行 ・ 補助金等の申請検討 ・ 情報発信 ・ 売上アップ等に繋げる取組 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取組の自己評価
<p>コンサル業者支援内容（案）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社内検討のサポート ・ 体制づくりのサポート ・ 社内課題の洗い出しサポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 排出量算定のサポート ・ 課題の見える化のサポート ・ 社内共有のためのサポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取組事例の提示 ・ 削減計画立案サポート ・ 計画実行サポート ・ 補助金申請等サポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 削減計画の実行サポート ・ 補助金等の調査、申請サポート ・ 情報発信サポート ・ 売上アップ等に繋げる取組提案、サポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己評価のサポート

実施スケジュール（案）/お問い合わせ先

□ 約7か月（R5.7～R6.1）間、モデル企業への支援を行い、報告会を実施

令和5（2023）年

6～7月上旬

- モデル企業の公募、選定

7月下旬～

- モデル企業への支援開始
（コンサルティング事業者による伴走支援の開始）

令和6（2024）年

1月末

- モデル企業への支援終了

2月～3月

- 報告会の開催（社内、県内等）

お問い合わせ先

佐賀県産業グリーン化推進グループ
産業グリーン推進担当 谷口、中山
TEL : 0952-25-7380（直通）
✉ : sangyou-green@pref.saga.lg.jp

2050年カーボンニュートラル実現に向けて、いろいろな
情報発信をしています！

「RENEWABLE ENERGY X SAGA」

